

令和8年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務

公募型プロポーザル選定委員会審査に係る評価基準

(評価基準)

審査項目	審査基準	評価点
1 遂行能力 (係数1)	(1) 大学研究者やスタートアップ等の支援対象について、各主体のシーズや、ニーズに対する幅広い知見を有している。	6
	(2) カーボンリサイクル関連技術の実証先や研究連携先、カーボンリサイクル製品・サービスのサプライチェーンとなり得る県内企業・団体等との関係性が構築できている。	6
	(3) カーボンリサイクル関連技術の研究に対し、専門性の高い人材活用や最新の動向を把握する有効な手段を有している。	6
	(4) 自社若しくは、自社の支援による外部資金獲得の実績やノウハウを有している。	6
2 企画提案 (係数2)	(1) 具体性があり、カーボンリサイクル製品・サービスの広島県内での社会実装及びカーボンリサイクル事業に取り組む広島県内企業を創出させるという目的の実現に向けて、高い効果が期待できる提案となっている。	12
	(2) 「広島県がカーボンリサイクルの研究拠点である」というブランド価値の向上や、広島県内へのカーボンリサイクルという新たな産業の集積につながるイベント活動が提案されている。	12
3 実施体制等 (係数2)	○ スタッフの配置や従事時間等の業務実施体制が適切で、実施スケジュールにも無理がない内容となっている。 ○ 経費の積算が適切である。	12
合計点数		60

(評価点の配点基準)

評価	非常に優れている	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている
点数	6	5	4	3	2	1

(失格要件)

委員5名の合計点が満点300点(60点×5人)の6割(180点)に満たない場合